

ト 全国植樹祭キャラバン隊訪問 トッキーノと一緒に盛り上げましょう

平成25年春、鳥取県内で開催される「第64回全国植樹祭」をPRするキャラバン隊が1月17日、南部町役場法勝寺庁舎を表敬訪問し、大会の説明と協力を呼びかけました。

全国植樹祭は、森林・緑に対する理解を深めるために昭和25年から毎年行われており、鳥取県では48年ぶり2回目の開催となります。出迎えた坂本町長は「とっとり花回廊がメイン会場との事で、南部町も全面的に協力します。一緒に植樹祭を盛り上げていきましょう」と激励しました。

キャラバン隊は町内の各小学校も訪問し苗木をプレゼント。児童は「大切に育てます！」と元気に答えました。



大会シンボルキャラクター「トッキーノ」の愛称は武海博華さん（四季）が「鳥取県の木をイメージ」して考案されたものです



最後に児童からお礼の言葉が贈られました

地 ようこそ先輩イン会見第二小学校 域、そして二小の歴史を学ぶ

1月18日、会見第二小学校で「先輩」から学ぶ授業が行われました。今回は野口晴正さん（鶴田）をゲストに迎え、130年以上にもなる母校の歴史、小学校時代の話などを聞きました。

明治20年に「池野簡易小学校」となり、昭和29年に現在の場所に新校舎が建設され、竣工式では地域の方も一緒にお祝いをしたそうです。野口さんが5年生の時には「二小野球チーム」を作り、大会にも出場した話など、子どもたちは興味津々。

最後に、ご自身の親友について話をされ、「私には何でも話せる大切な友達がいます。みなさんも本当の友達を作ってください」と生き方を学び、心に深く響く授業となりました。

小型除雪機を各地域に配備しました

昨年の大雪を受け、地域において除雪をしていただけるよう、小型除雪機を各地域振興協議会と小中学校に配備しました。

12月19日、法勝寺庁舎において除雪機の操作説明が行われ、地域振興協議会、小中学校の教職員が操作方法について説明を受けました。小型除雪機は各地域振興協議会を通じて集落で活用される予定で、積雪時の歩道や通学路などの除雪に活用が期待されます。また法勝寺地区地域振興協議会と、あいみ富有の里地域振興協議会の小型除雪機は、地域コミュニティ活動を促進するために交付される、平成23年度宝くじ助成金を受け配備されました。



購入された小型除雪機は早速活用されました

